（議提議案第４号）

令和４年９月２２日

議長　福　田　勝　美　様

提　出　者　　議　員　　大　山　美智子

〃　　〃　　腰　塚　菜穂子

〃　　〃　　白　根　佳　典

議案提出について

令和４年第３回市議会定例会（９月２２日の会議）に下記の議案を別紙のとおり提出する。

記

［議提議案第４号］　国論を二分する安倍晋三元首相の「国葬」に反対し、中止を求める意見書

〔理　　由〕　安倍元首相の国葬が閣議決定により強行されることは法治主義を破壊するものであり、首相説明に大半の国民は納得していないため

国論を二分する安倍晋三元首相の「国葬」に反対し、中止を求める意見書

岸田文雄首相は、参議院選挙の演説中に銃撃され死去した安倍晋三元首相の「国葬」を、９月２７日、日本武道館で行うことを閣議決定した。岸田首相は、安倍氏の首相在任期間が最長だったことなどを挙げ、「功績は誠に素晴らしいものである。」と称えた。しかし、安倍氏の政治への評価は国民の中で大きく分かれており、礼賛一色にはできない。

そもそも国葬は法的根拠が不明瞭で、国葬を規定した法令は今の日本にはない。国葬は安倍氏への弔意の強制につながる危険がある。弔意を示すかどうか、どう示すのかは誰に対してであれ、内心の自由に係る問題で、法の下の平等をうたう憲法第１４条に反し、また、安倍氏への弔意を国民に押し付けることにつながり、憲法第１９条にも反する。

さらに、安倍氏の国葬に多額の費用が投じられることにも批判が強まっている。コロナ禍での医療逼迫や経営難、更なる物価高騰で国民の命や生活は危機に瀕しており、国葬への巨額な支出には多くの国民が納得していないところである。

ＮＨＫの国葬に対する調査では「評価する」が３２パーセント、「評価しない」が５７パーセント、朝日新聞の調査でも「賛成」が３８パーセント、「反対」が５６パーセントであった。

本年９月１９日の毎日新聞での調査では「反対」が６２パーセント、共同通信では６０パーセント、日経新聞では６０パーセントと、日に日に反対の声が高まっている。

内閣の独断で、国民を二分する「国葬」を強行すべきではない。

よって、安倍元首相の「国葬」に反対し中止を強く求める。

以上、地方自治法第９９条の規定により意見書を提出する。

令和４年９月２２日

熊　谷　市　議　会

衆　議　院　議　長　様
参　議　院　議　長　様
内　閣　総　理　大　臣　様
財　　務　　大　　臣　様
法　　務　　大　　臣　様